

## NPO法人ハーベスト第Ⅱ期（2012～2014） 中期事業計画について

NPO法人ハーベストは間もなく設立後4年目を迎えようとしております。

これまで多くの会員・市民講師の皆様の力を借りて、「キャリア教育を通じた大人と若者の学び合い」の場づくりに取り組み、今では、県内の高校の約1/3においてキャリアセミナーの場づくりのお手伝いを行う全国でもユニークな存在のキャリア教育のコーディネート団体となりつつあります。

第Ⅱ期の中期事業計画期間となる2012年からの3年間は、ハーベストが実証してきたキャリアセミナーの取組を学校教育にとって不可欠なプログラムとしてより多くの学校で展開できるしっかりとした運営基盤を確立するとともに、ハーベストの組織目標である県内すべての高校でのキャリアセミナー実施に必要な市民講師の強固なネットワークを県内各地に作っていきます。

第  
1  
期  
の  
成  
果  
（  
第  
2  
期  
の  
中  
期  
目  
標  
）

- 人の成長にとって不可欠であるものの、学校教育が未だ届かない「触発」の場づくりの必要性を「キャリアセミナー・オータムセミナー」の実践により実証した。
- これらのハーベストの取り組みに共感・行動してくれる種火ともいべき、関係資本（人的ネットワーク）を育てることができた。

### 大人と若者が学びあう創造性と自発性に富む せんだいみやぎの創出

- 「キャリアセミナー」の実施校の県内高校の過半数越え
- 「キャリアセミナー」の中学校版の運営方法の確立
- 「県内支部/パートナー」による県北・県南の分業体制の確立
- 「キャリアセミナー」の場の価値の認知促進

—2014年度までの定量目標—	
①登録市民講師数	1,200名
②会員数	150名
③サポートー数	300名
④法人会員数	50社
⑤運営費	1,400万円
⑥支部/パートナー数	2箇所

### 中 期 目 標 実 現 に む け た 3 つ の 活 動 方 針

①地域のキャリア教育コーディネーターとしての確固たる存在感を持つ組織への成長

- 組織体制強化プロジェクト
- 支部/パートナー育成に向けたコーディネーター育成体制の創設
- キャリアセミナー展開プログラムの開発

②ハーベストの資産である市民講師・支援者との信頼と協働の輪の拡大

- 市民講師/支援者とのコミュニケーションの質と量の向上

③キャリアセミナー・オータムセミナーの地域への定着・普及

- キャリアセミナー・オータムセミナー普及プロジェクト

ハーベストがキャリアセミナーを地域に供給し続けていくためには、現状の人員体制の維持が不可欠ですが、今後、学校・行政からの事業受託のみに依存することは困難であり、事業継続性を高めるためには、事業財源の多様化が求められます。

このため、ハーベストの提供するキャリアセミナーの場に対する理解をより多くの市民や企業に認知していただき、会費収入の増大を試みるとともに、キャリアセミナーを取り口に各種の協働プログラムを開発、さまざまな企業に対し会社にもメリットのあるNPOとの協働社会貢献プロジェクトの場の提供という形で提案するなど、キャリアセミナーの事業財源の複線化による安定的な供給を目指すための3つの活動方針のもとに毎年度の事業に取り組んで参ります。

### <2013年度末 達成状況>

- キャリアセミナー県内高校1/3にて実施（32校）
- 中学校版の運営方法の検討と試行→登米市に移転完了
- 支部体制は未実施
- 認知促進として「キャリアセミナー通信」を発行（講師16名、教員6名生徒6名の記事を掲載）

### -2014年度末までの定量目標に対する進捗-

- |                |
|----------------|
| ①1,300名／1,200名 |
| ②28名／150名      |
| ③0名／300名       |
| ④9社／50社        |
| ⑤573万円／1,400万円 |
| ⑥0箇所／2箇所       |

## 2014年度活動計画

中期計画において設定した各基本方針に基づき、以下の事業を実施していきます。

### 基本方針① 地域のキャリア教育コーディネーターとしての確固たる存在感を持つ組織への成長

#### ○組織体制強化プロジェクト

- ・対外的な渉外能力を強化する（ハーベストの目指すビジョンを積極的にPR）
  - 登録市民講師　　目標（2014）累計1,500名確保（300名目標上積み）
  - ハーベスト会員数　目標（2014）正会員100名、法人会員20社  
目標（2014）サポートー会員数300名（※認定NPO法人化へのチャレンジ）

- ・業務のマニュアル化と情報化推進

- 業務マニュアル及びコーディネート支援システムの改善

- ・学期毎交代制の学生スタッフ確保とその育成体制の構築

#### ○支部/パートナー育成に向けたコーディネーター育成体制の構築

- ・キャリア教育コーディネーター育成研修の実施
- ・中学校実施における地域コーディネーターへのノウハウ移転および支援

#### ○キャリアセミナー展開プログラムの開発

- ・セミナーで「触発」された芽を育てる・芽を出やすくするための補完プログラムの開発・提案
- ・学生によるラジオ番組製作チームやA.L.L教育東北フェスタチームとの共同プロジェクト作り

#### ○広報の再構築（各種媒体を活用したPRの戦略的な実施）

- ・WEBの再構築、キャリアセミナーの記録映像、イラストエッセイ等を活用したPRの展開

### 基本方針② ハーベストの資産である市民講師・支援者との信頼と協働の輪の拡大

#### ○市民講師/支援者とのコミュニケーションの質と量の向上プロジェクト

- ・講師説明会/講師交流会の定期開催、ありがとう新聞+メール通信の発信、キャリアセミナー通信の発行
  - 登録市民講師　　目標（2013）累計1,500名確保（300名目標上積み）
  - ハーベスト会員数　目標（2013）正会員100名、法人会員20社  
目標（2014）サポートー会員数300名（※認定NPO法人化へのチャレンジ）

#### ○学校支援団体の連携によるシンポジウム（仮称：「公教育の未来」）の開催

- ・学校支援によって実現できる教育の可能性について多くの市民に知ってもらうためのイベントを開催
- ・基調講演+複数団体による分科会により実施

### 基本方針③ キャリアセミナー・オータムセミナーの地域への定着・普及

#### ○キャリアセミナー・オータムセミナー普及プロジェクト

キャリアセミナーの効果や価値を積極的に発信することで、さらに多くの学校・地域等においてこれらのセミナーが実施されることを目指し、2014年度はキャリアセミナーを2013年度ベースの延べ52校以上で実施するとともに、実施校における成果の把握（事前・事後アンケート/生徒ヒアリング）やコーディネートノウハウの移転を進める。また、仙台市からの委託事業により各種セミナーを年間複数回（スマーセミナー・ウィンターセミナー等）実施し出会いによる触発を発端とする人材育成事業のあり方を提示していく。

- オータムセミナー動員　　目標（2014）1,000名

- キャリアセミナー実施校　目標（2014）延べ50校以上

- キャリアセミナーノウハウ移転　自立化した登米市地区コーディネーターの支援

県南地区の自立化支援

#### ○キャリアセミナーのコーディネートマニュアルの公開

コーディネート団体に頼らなくても学校単位で開催を実現するためのノウハウやツールを盛り込んだ外部向けのマニュアル／ハウツーの紙媒体やWEB上での発信。